

石材吊マルチ500K

取扱説明書



SAN・KYO

< 取扱い説明書 >

この度は㈱サンキョウ・トレーディング製品をお買上げ頂き誠に有り難うございます。
この取扱い説明書は製品を正しくご使用頂き安全な作業を行う為に、必ずお読み下さい。
内容をご理解しご使用をお願いいたします。

別途添付の「取扱い注意書・警告書」も必ずお読み下さい。尚、毎作業時には本説明書を
確認出来るように大切に保管して下さい。

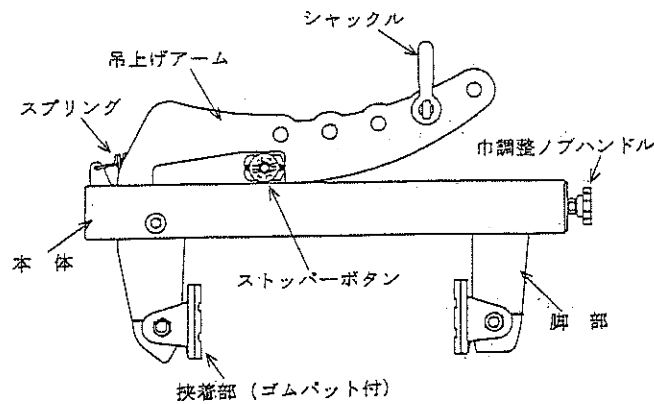
【用途】 石材・墓石・コンクリート柵板・歩車道ブロック・
L型コンクリート等

【仕様】

| | |
|------|-----------------------------------|
| 定格容量 | 500 k g / 1 台 (シャックル位置により定格容量は減少) |
| つかみ巾 | 0 ~ 240 mm (無段階調節) |
| 自重 | 7 k g |
| 入数 | 1 台 |

【使用環境の制限】 本製品の雪、雨天時の使用は厳禁！

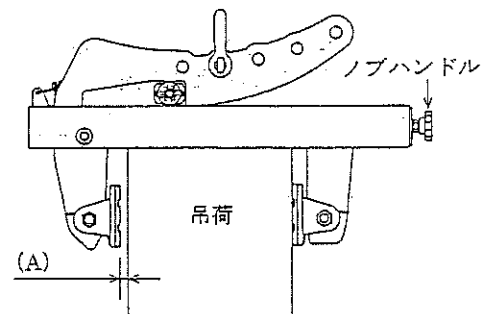
【各部品の名称】



< 使用方法 >

1. 挟着巾を設定する

ノブハンドルを回転させ吊荷との間 (A) を 7 ~ 10 mm に設定する。



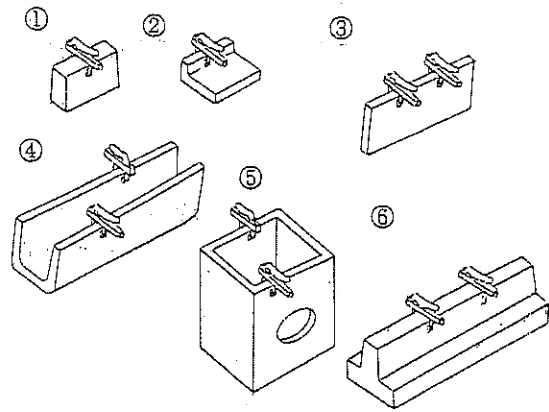
⚠ 危険 ⚠

(A) 寸法は必ず測定器具で確認して下さい
(A) 寸法の誤設定は吊荷の落下など重大事故の
起因となる恐れがあり大変危険です。
設定方法を厳守して下さい。

2. 吊荷を取付ける

吊荷の形状を確認し、重心位置に、取付けて下さい。

(2台使用の場合は吊具の向きを合わせて下さい。)



⚠ 危険 ⚠

取付けを誤ると吊荷の落下など重大事故の起因となる恐れがあり大変危険です。取付け向きを厳守して下さい。

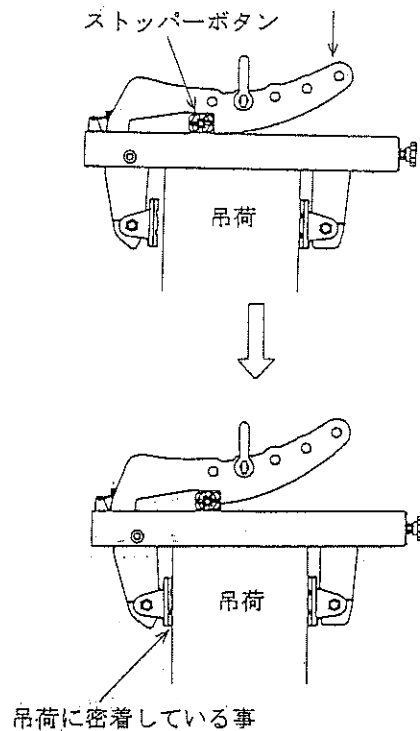
3. 仮止め状態にする

吊アームを上側から押しながらストッパーボタンを引き、吊アームを離す。挟着部（ウレタンパット）は吊荷に密着します。

注：必ず挟着部（ウレタンパット）は吊荷に密着している事を確認して下さい。

⚠ 危険 ⚠

ここで仮止めせず、そのまま吊上げ行為に移った場合、吊荷の落下など重大事故の起因となる恐れがあり大変危険です。仮止め作業を厳守して下さい。

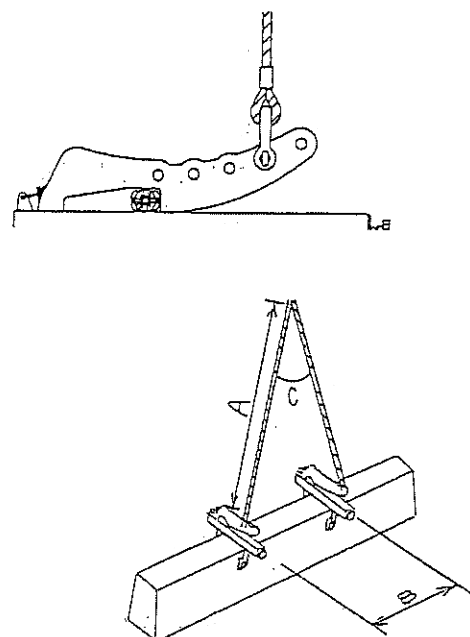


4. ワイヤーの取付け／制限

吊上げアームのシャックルにワイヤーを取付けて下さい。

注：吊ワイヤーは安全使用荷重のものをご使用下さい。又、2台使用の場合、2点吊ワイヤーは左右均等の長さのものを使用し、片側の長さ（A）が吊具設置巾（B）の2倍以上、（C）が30度以内になる事を確認、厳守して下さい。

※ 磨耗、押しつぶれ等の変形があるものは使用しないで下さい。



5. 重心出しをする

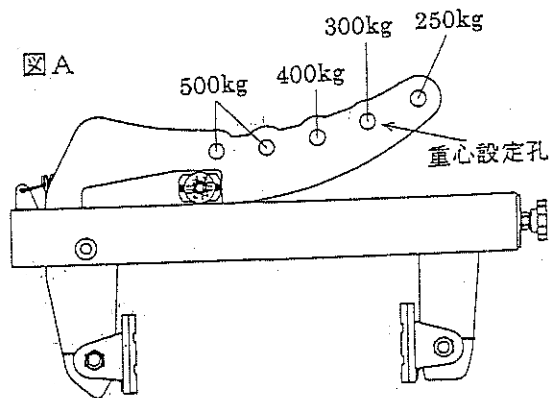
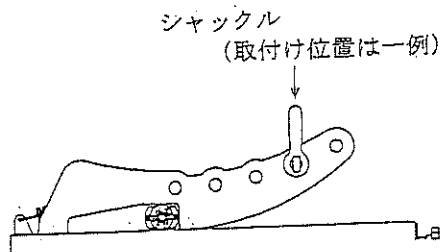
荷が水平に吊上がるようにアームにある重心設定孔にシャックルを取付けます。

注：シャックル取付け位置により定格容量は変わります。図A参照

※ バランス吊りは50%減となります。

⚠ 危険 ⚠

吊荷の重心出しが出来ていないまま吊上げを行うと、吊荷の落下など重大事故の起因となる恐れがあり大変危険です。重心出しは確実に行って下さい。



表示は1台の定格荷重になります。
表示の定格荷重以下でご使用ください。

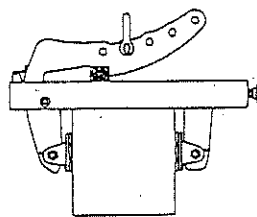
6. 吊上げる

吊上げは垂直方向に行い、5~10cm程度吊上げたところで下記事項の確認を行って下さい。

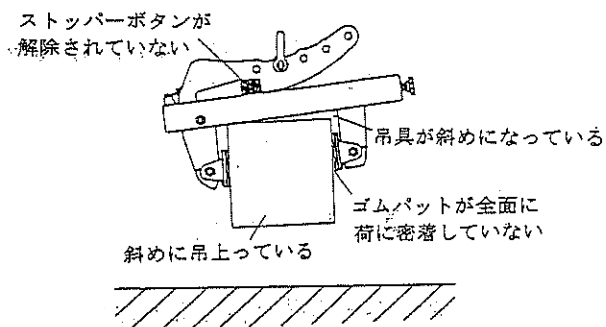
- ① 吊荷は水平に吊上がっているか
- ② 吊具が斜めになっていないか
- ③ ウレタンパットの全面が荷に密着しているか
- ④ ストッパーが解除されているか

↓
以上確認が終わりましたら、ゆっくりと吊上げを行い敷設作業を行って下さい。

(良い例)



(悪い例)



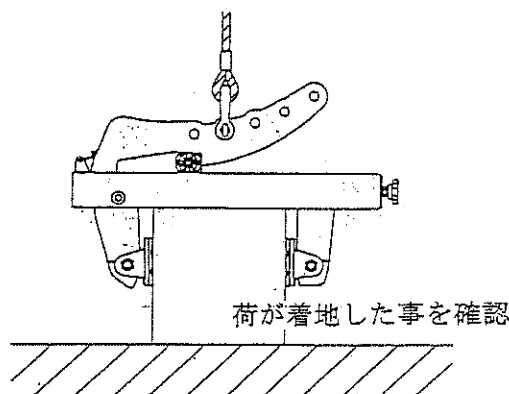
7. 吊具を取外す

吊具の取外しは必ず荷が着地した事を確認したから行います。

吊上げアームを上側から押えてストッパーをかけ (カチャット音がするまで押す) 取外します。

⚠ 危険 ⚠

吊荷の着地は必ず平らな場所へ行って下さい。傾斜地、凸凹のある場所に着地させると吊荷の転倒など重大事故の起因となる恐れがあり大変危険です。上記事項を厳守して下さい。



8. 保守・点検

- ◆ 吊具の保管は雨ざらし等は避け、屋根のある風通しの良い乾燥した場所に保管して下さい。
- ◆ ご使用前後は吊具（本体）に変形、破損等がないか必ず確認を行って下さい。
- ◆ 挟着ウレタンパットに磨耗が見られるときは交換して下さい。
- ◆ 挟着ウレタンパットが磨耗し、ウレタン止ビスの頭が出ていないか確認して下さい。
(ビスがウレタンパット挟着面より出ると、吊荷が傷つく要因になります。)

⚠ 注 意 事 項 ⚠

1. 用途外（定格容量、つかみ巾、形状、材質）のものにはご使用しないで下さい。
2. 本機は吊上げ・設置専用機です。埋設物の引き抜き等は絶対に行わないで下さい。
3. 雪、雨天時の使用はしないで下さい。
4. ウレタンパットおよび吊荷のつかみ部に、水滴、泥、油、埃、砂等の付着物が付いた場合は、きれいに取除いて下さい。
5. 凍結した吊荷、雨などで水に濡れている吊荷は吊らないで下さい。
6. 吊上げの始めに、吊荷が滑らないか確認して下さい。
7. 吊荷を吊る際、本機が傾いたり、荷を浅く挟着した状態での吊上げはしないで下さい。
8. 吊荷の中心部で吊って下さい。
9. ウレタンパットが極端に減ったり、ひび割れ等が見られましたら危険ですので速やかに交換して下さい。
10. ウレタンパットの止ビスが、ウレタン面に出ていないか確認し、異常な場合は、ウレタンパットの交換等を行って下さい。
11. 吊具に変形、破損等、異常が認められる場合は、使用しないで下さい。
12. 吊荷の吊上げにはクレーン以外は使用しないで下さい。
13. 急速な吊上げ、吊り下げはしないで下さい。
14. 吊荷を吊上げたままのクレーン移動はしないで下さい。
15. 本機を吊っている時、吊荷や他の物に当てたり、引掛けたりしないように注意して下さい。
16. 吊上げ作業中は絶対に荷の下に身体を入れないで下さい。

株式会社サンキョウ・トレーディング

〒197-0813 東京都あきる野市平沢東 1-3-8

TEL042-558-2111 FAX042-559-7777

大阪（営）〒593-8321 大阪府堺市西区宮下町 12-10-101

TEL072-264-2022 FAX072-264-3771

仙台（営）〒984-0004 宮城県仙台市若林区六丁の目東町 3-1

TEL022-288-2911 FAX022-288-2914